



地域のマメ情報 No.1



「高ヶ坂」名の由来編

文：大嶋英貴

高ヶ坂は、「こうがさか」または「こがさか」と言わされてきました。私は、「こうがさか」になじんでいましたが、2014年の住所整理時に「こがさか」が正式な読み方とされました。

「高ヶ坂」は「名前の起りを詳にせず（新編武蔵風土記稿）」とあり、江戸時代には名前の由来が判らなくなっていたことです。よって、現在に伝わる説を紹介します。

①漢字由來説（地元で伝わる）・・・「高ヶ坂」という文字から高い坂、すなわち急な坂の意と捉え、原町田に向かう三塚など、急で高い坂道であったため。

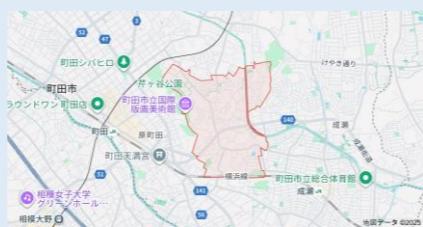
②地形説・・・「こうが」の意味として、石ころが多くて水田にも畑にも適さない短い草が生えた芝地のこと。また、このような空閑荒蕪地を開墾した坂地であったため。

このことより、いつしか「高ヶ坂」と呼びならわされるようになったとのことです。

地域の歴史は縄文時代から確認されています。

この記事を機会に、生活されている地域の歴史を調べてみてはいかがでしょうか。

（参考文献：町田地方史研究会 町田の地名）



ローカル線ちょっと嘶 No.3



文：中村 清史

飯田線 豊橋～辰野《日本最強の秘境線》 天竜峡温泉～長野県飯田

青い山脈を車窓越しに見ながら、天竜川沿いを走るローカル線東海道本線の豊橋と、中央本線の辰野を結ぶ飯田線は、全長約195.7Km。駅間がとても短い(わずか600mのところも)、駅の数94駅。普通列車で約6時間(かなりのロングラン)。もとは4社の私鉄が経営していた路線。

昭和18年、国営化により飯田線として統合されました。

飯田市はリニア中央新幹線の駅が出来る予定。

「蛍の町」辰野駅から天竜川に沿って豊橋方面に向かうと、中央アルプス(木曾山脈)を右手に見ながら、伊那谷を走ると山は形を変え、新たな峰が次々と現れる。伊那福岡駅を過ぎ、中田切川を渡る鉄橋付近からの眺めが、とりわけ素晴らしい。

駒ヶ岳(2956m)が雄々しい姿を車窓いっぱいに見せてくれる。長野県南部には、木曽、伊那、二つの谷が、木曾山脈を挟んで横たわり、旅人の往来を阻む木曾谷とは対照的に伊那谷は光が溢れる明るい印象を感じます。



高ヶ坂・成瀬地区協議会について詳しく掲載しています。

町田市のHP、高ヶ坂・成瀬地区協議会HPをご覧ください。



町田市HP

高ヶ坂・成瀬
地区協議会HP

～歴史と未来の街～ KV 高ヶ坂・成瀬地区協議会 NEWS Kogasaka Naruse District Council

Vol. 21 2025年12月

発行 高ヶ坂・成瀬地区協議会
代表 木下 賢治

木下代表挨拶

今年も10月18日、19日に成瀬コミュニティーセンターまつりが行われました。グラウンドは子どもクラブ建設で半分以下のスペースしかなく、例年行われていたサッカーのイベントなどは出来ませんでしたが大変沢山の方にご来場いただきました。まつり実行委員長として心より感謝を申し上げたいと思います。

ホールでの演奏、パフォーマンスは地域の文化活動の発表の場として、とても輝いた姿を沢山拝見し、エネルギーをいただきました。展示部門もとても充実しており、普段からの活動の成果が身を結んでいたと感じました。グラウンドでの出店はお祭りを盛り上げ、子どもたちをワクワクさせたのではないかと思います。地域の子どもたちに描いていただいた沢山の絵からは、成瀬の明るい未来を想像する事が出来ました。

そして、祭りの運営をお手伝いいただいた高ヶ坂・成瀬地域のスタッフの皆さん、本当にありがとうございました！スタッフの方々のご協力がなければ祭りは決して成り立たちません。また、南成瀬中学校、成瀬高校の生徒さんによるボランティアにも大変助けられました。若い力が加わることは必要不可欠だと改めて感じています。

来年は子どもクラブがオープンした中の「おまつり」になります。まだ、全く未知数ですが新たな展開も期待されます。地域の皆さんに喜ばれ、愛されるまつりに出来るよう実行委員会、地区協議会ともに手を携えて準備をしていきたいと思います。

児童クラブ工事中の壁面を利用し小中学生に「子どもにやさしいまち」を描いてもらいました。



お茶会

高ヶ坂・成瀬協議会の活動紹介掲示物が おしゃれに出来上りました！！

市役所2階市民協働課の廊下に新しいポスターが掲示されています。地区協議会の活動が纏めてありますので是非、ご覧ください是非ご覧ください。

市民交流スペース・カフェ「loop Ondagawa」オープン

町田市成瀬クリーンセンター隣・恩田川沿いに完成した「町田市南エリア中学校給食センター」の1階に市民交流スペース・カフェ「loop Ondagawa」が、2025年10月1日(水)にオープンしました。

市立東光寺公園及び東光寺公園調整池の跡地に新築されたもので、カフェでは中学校に提供する給食を平日ランチタイムに、給食提供日に限り限定1日10名分提供。事前予約制で、毎月25日朝9時から翌月1ヶ月分が予約可能となっており、予約専用サイトもしくは電話(070-2186-8504)で受け付けています。また、地元食材を使った料理やデザートもあります。施設には給食センター建設前に存在した児童公園が「南成瀬東光寺公園」として再整備されたほか、地下に調整池機能を、1階にキッチン付きの「多目的室」を、2階に桜並木が一望できる「屋上テラス」を備え、給食センターの枠を超えたここにしかない「地域交流型給食センター」として地域交流拠点の役割も担っています。



地区協議会 構成団体の活動紹介

第33回ソフトバレーボール大会

高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会に所属する町内会・自治会対抗ソフトバレーボール大会が町田市立総合体育館にて行われました。自治会会員の交流と親睦を目的に今年で33回目を迎えた大会です。今年は14のチームが出場し、とても若い世代が増え、70歳以上の方もお元気で10名参加しました。試合は予選から好ゲームが沢山あり、見どころ満載の熱戦が繰り広げられました。優勝は成瀬町内会（連覇）、準優勝は高ヶ坂第一町内会でした。

NPO法人アスレチッククラブ町田（町田ゼルビアスポーツクラブ）

ゼルビア「探健隊」

地域の60歳以上の方を対象にし、毎週火曜日10時～11時に成瀬会館で簡単な運動をする「ゼルビア探健隊」。本年度は高ヶ坂・成瀬地区協議会から地域活性化支援金をいただき、新たに月1回「チニアバレー」を取り入れました。白鳥の湖など誰もが知っているクラシック音楽を使用し、主に椅子に座った状態でバレエの動きを取り入れた運動をします。音楽の歴史などもお話ししたり、毎回楽しめる工夫をしています。月3回はスポーツトレーナーと音楽療法士と一緒にフレイル予防運動をしており、女性も男性も初めての方でもどなたでも楽しめるゼルビア探健隊へのご参加をお待ちしております！

高ヶ坂・成瀬地区に住み暮らしていく、住み良い地域づくりに力を発揮してみたい方、地域活動に協力してみたい方、特にこんなアイデアがあるという方が参画できる枠です。若い世代・高齢者・定年を迎えた方・子育てを終えた方々のご参加をお待ちしています。

(連絡先) 高ヶ坂・成瀬地区協議会事務局 (ニューパワーズ担当)

山崎 みのり：090-5823-6932
藤林 文男：090-7737-0509

